

どうも新聞

どうも新聞は公益財団法人さんりく基金の助成金により作られています。

No9 平成 26 年9月号

平田どうもの会

発行人 阿部 富雄

編集人 金野 義男

今年も釜石よいさに参加

8月9日に開催された釜石よいさに平田第5・第6仮設団地住民の会として平田どうもの会も参加しました。

平田第5・第6仮設団地住民の会は平田どうもの会のほかジャパンケア様、レインボースターの皆様にご協力をいただき総勢40名で参加しました。今回の釜石よいさは「お帰りなさい 釜石の夏」をスローガンに例年通り8月の開催となりお囃子隊も復活しました。平田どうもの会では1か月前から練習を開始しました。当



日はあいにくの雨だったものの90分間踊りきり、最後は歓声が上がりがいに盛り上がりました。



STAND UP SUMMITに参加

8月11日に東京ビックサイトにて開催されたSTAND UP SUMMIT 2014に事務局3名が参加しました。セッションにて被災地での取り組みとして平田どうもの会の仕組みを全国の中高生に説明しました。



どうもTシャツを作りました。

平田どうもの会では釜石よいさへの参加に合わせてTシャツを作りました。どうもは笑顔の合言葉



編集後記

さわやか財団のフォーラムや懇親会にお邪魔すると「是非釜石よいさを踊ってください」と言われるほど、平田どうもの会にとって釜石よいさは切っても切れないものになってしまいました。自立再建などによりバラバラになってしまいう時期に雨というオマケつきで思い出深い釜石よいさとなりました。

事務局

岩手県釜石市平田五・八四・五平田パーク商店街A棟一〇四
電話〇一九三・二六・五五〇八

どうもQ&A
Q どうも券を使った助け合いは誰にでも使えるんですか？
A 助け合いでどうも券を頂けるのは平田どうもの会の会員のみのみです。

今月のどうも券の発券日は1日～3日です。